

(第2号様式)

那 特 第 1780号
令和6年 2月21日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立那覇特別支援学校
校長 下地 直子
(公印省略)

令和5年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和5年12月12日付け教県第1744号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和5年7月14日	場所	本校視聴覚室	出席 状況	3名出席、1名欠席
第2回	日時	令和5年12月5日	場所	本校視聴覚室	出席 状況	4名全員出席
第3回	日時	令和6年2月19日	場所	本校視聴覚室	出席 状況	3名出席、1名欠席

2 学校評議員に求めた事項

- (1)授業参観及び校内見学
- (2)本年度の学校経営について(令和5年度那覇特別支援学校グランドデザインより)
- (3)本校の学校保健安全部の取組の紹介
- (4)各学期における児童生徒の授業、学部、学校行事等の取組の様子の紹介
- (5)進路指導及びPTA活動紹介、校内研修取組状況の紹介

3 学校評議員の意見

- ・社会参加、自立、学びの3つの教育目標はとてもわかりやすく、具体的な説明がなされているのは良いと思います。
- ・評議員会での各学部の発表を聞くことで、先生方が子どもひとりひとりの能力をしっかりと見極め、それを伸ばすために日々試行錯誤しながら教育実践されていることがすばらしいと思いました。
- ・コロナが落ち着いてきて、少しずつPTA活動できたのはよかった。今後も、隣接のセンターや地域の方たちとの交流を考えてほしい。
- ・子供たちが大好きなプール学習や県外への修学旅行、那覇特祭という行事が実施できて良かったです。子供たちの笑顔をたくさん見ることができ、嬉しかったです。お疲れ様でした。今後も修学旅行の意義や必要な行事で児童生徒がつけられる力(目標)を考え、必要な取り組みを考えていってほしい。
- ・学校の課題に向け、取り組んでほしい。重度重複の児童生徒に対しての教科学習とは？難しいと思うが、続けてほしい。
- ・校外からの専門家を積極的に活用し、指導力、授業力の向上が図られていると思われる。

4 学校運営に反映した事項

- ・外部の専門家を活用しての校内研修、指導力、授業力の向上を図る。
- ・感染症対策も踏まえた安心安全な学部、学校行事や校外学習の実施方法等の創意・工夫。
- ・PTA活動等の保護者との連携方法の工夫。
- ・隣接する沖縄南部療育医療センターとの合同地震避難訓練の実施。

5 課題その他

- ・小規模校における学校、学部の運営方法の創意工夫。
- ・重度重複の児童生徒に対しての教科学習の取り組みの充実。
- ・地域との連携方法の持ち方の工夫。
- ・小規模校における保護者との連携、PTA活動の工夫。